

シーズン到来「いわた茶」

詳しくは、農林水産課 (0538-37-4813) へ

味よし！色よし！香りよし！

いわた茶は、渋みと旨みが調和した味わい深さがあり、さわやかですっきりとした香りと、澄んだ水色（すいしょく）が特徴のお茶です。市内には製茶工場が約 30 軒あり、茶生産者約 160 人の方が 440ha の面積で生産しています。個人経営の生産者が多く、普通煎茶から深蒸煎茶までこだわりをもって幅広く製造されているため、バラエティに富んだお茶が楽しめます。

静岡県は国内の茶園面積の約 40% を占める全国トップクラスのお茶どころです。磐田原大地に広がる茶園は、地形が平坦で温暖な気候に恵まれているため、静岡県内でも極早場所の産地であり、4 月の中旬から新茶の摘み採りが始まります。

4 月下旬には小学生・園児の茶摘み体験が予定されています。ぜひ取材していただければと思います。



平安時代から続く「長藤」

詳しくは、磐田市観光協会 (0538-33-1222) へ

鮮やかな紫色のカーテン

「春に咲く花」と言えば「桜」を連想する方が多いと思いますが、磐田市には桜に負けない美しい花が咲きます。それが池田の「長藤」です。

行興寺の境内には「^{ゆや}熊野の長藤」と呼ばれる国の天然記念物に指定されている推定樹齢 850 年の 1 本の藤、県の天然記念物に指定されている 5 本の藤が植えられています。

見頃を迎える 4 月 22 日（予備日 23 日）には、豊田西保育園の園児も遠足で訪れる予定です。これから美しい花を咲かせる長藤を、ぜひ取材していただければと思います。



←長藤の開花状況についてはこちら
(池田まちづくり協議会 HP)